

令和7年度 自己評価

加納西認定こども園

1 本年度の重点取り組み目標・計画

一人ひとりを大切にしたい保育の推進
保育の質の向上
地域と専門機関との連携
子育て支援の実施
環境を整え、子どもが主体的に五感を通じて“生きる力”を育む

2 学年別目標・計画

0歳児	生理的欲求を満たし生活リズムをつかむ。
1歳児	行動範囲が広がり探索活動を盛んにする。
2歳児	象徴機能や想像力を広げる。
3歳児	身近な仲間や自然等の環境と積極的にかかわり、意欲を持って活動する。
4歳児	信頼感を深め、仲間と共に感情豊かな表現をする。
5歳児	集団生活の中で自立的・意欲的に活動し、体験を積み重ねる。

3 評価項目の達成及び取組状況

主な評価項目	取組状況
1 運営規程 運営規程を作成しており、職員や利用者に規程を周知していますか	作成しており、事務室に常設して常時、閲覧できるようにし周知しています。
2 施設設備 基準に定められている設備を有しているか	定められた基準を満たした設備を整えています。 屋外遊具については、専門業者による年2回の遊具安全点検を実施し、安全を第一と考え、取り組んでいます。 園内に設置しているAEDは看護師が定期的に点検しています。万一の場合、地域の方にもご使用いただけるよう、わかりやすい位置に設置しています。 換気や消毒を継続して実施し、園児の安全、安心な設備を整えました。保育室内は防災のマットやカーテンを設置し、安全な設備を設置しています。
3 園児 認可定員を遵守しているか	定員数を遵守しています。

<p>4 教育・保育目標の理解と周知</p> <p>教育・保育理念</p> <p>教育・保育方針</p> <p>教育目標について、教職員間の共通理解ができているか</p>	<p>新年度、職員会議において全職員に理念・方針・目標を配布、説明し周知を図っています。</p> <p>自分で考え自分で行動するといった生きる力を育む保育・教育が現在求められています。教育とは、“学ばせる”“与える”のではなく、遊びの中で、子どもの感覚や五感によって自ら感じ、選び、学ぶことであると考え、取り組んでいます。</p> <p>3歳以上、3歳未満に分かれ、会議を実施しています。園児の成長、発達に即した教育・保育が実践されているか、保育教諭間の連携を図っています。</p>
<p>5 教育・保育内容</p> <p>教育・保育要領の理解 教育・保育指針を踏まえた指導計画の作成 保育の記録と次の指導計画への反映ができているか 園児の実際の行動に合わせた環境への配慮</p>	<p>教育・保育要領について確認をしながら、指導計画の作成を行い、養護と教育の一体的な展開ができるよう環境を整え保育を行い、子どもの姿に合わせ適宜見直しをしています。また、実施後の記録を評価、課題を分析し、次の指導計画へ反映させるサイクルができています。</p> <p>職員会議や研修等において、“教育・保育要領“や乳幼児期に育てたい10の姿”を確認しながら、指導計画の作成、および実践の振り返りを行いました。</p>
<p>6 特別支援教育</p> <p>支援の必要な園児についての情報共有</p> <p>家庭・医療・福祉等の関係機関との連携</p> <p>特別支援についての理解</p>	<p>担当保育教諭、障害担当保育教諭、保護者を交え面談を行い、情報を得ながら、短期目標・長期目標を設定し、障害児個別指導計画を作成しています。又、毎日連絡帳でお子さまの園での様子・家庭での様子を伝えあっています。</p> <p>幼児支援教室や岐阜市子ども・若者総合支援センターエールぎふと連携を密にしたり、法人グループ内のリトルスター岐阜の児童発達支援員や相談員と連絡を密にし、アドバイスを頂いています。</p> <p>支援が必要な園児に対し、専門機関からのアドバイスを受けたり、保護者の不安感を緩和できるよう、支援判定を理解いただくよう努めることができました。その結果、適切な援助が受けられるようになり、手厚い保育環境の提供ができるよう取り組みました。保護者やそのご家族のご理解や支援がより深めることが出来るために、園と保護者様とが一緒に考え、お子様の成長を大切にしています。</p>
<p>7 教育・保育の記録等</p> <p>園児の育ちに関する帳票の整備</p> <p>園日誌等を適正に整備しているか</p>	<p>個別指導計画、児童票Ⅰ・Ⅱの記録を作成しました。</p> <p>事務日誌、クラスごとの保育日誌の記録を作成しました。</p> <p>保育事務作業の軽減と継続的に発達が記録できるよう、チャイルドケアウェブシステムを導入しており、一人ひとりのお子様合った保育計画、成長発達を把握することができるこのシステムを保育教諭が活用しています。園日誌・指導計画の作成においては、各種法令や規定を遵守し、行政の指導に基づき、適正な書類を整備しています。</p>

<p>8 幼保小連携・地域交流</p> <p>地域の小学校との教育交流</p> <p>参加交流を行っているか</p>	<p>加納西小学校区においては園長が学校運営協議会委員を拝命しており、協議会に参加し、学校との連携を深めることができています。</p> <p>授業参観(見学)の案内があり、園児の就学先の加納西小学校を訪問しています。意見交換会では学校長や教頭、担任等と直接話す機会があり、情報交換を行いました。</p> <p>毎年、地域の文化祭に参加し、交流を図っています。特別養護老人ナースング加納にて行われる、クリスマス会に参加し施設の方よりプレゼントを頂き地域の皆様と良い関係性を築けています。</p> <p>地域(加納西小学校)で行われる『公民館文化祭』に参加し、園児の作品を展示したり、園児の歌・ダンスを披露して、保護者・地域の皆様からとても喜ばれています。文化祭を楽しみながら地域との交流を深めることができています。</p>
<p>9 虐待防止等</p> <p>虐待等の状況が見受けられないか</p> <p>行政との連携をおこなっているか</p>	<p>支援が必要と見受けられる家庭には、行政関連機関、学校等と連携し情報共有し、迅速に対応しています。些細な変化も見逃すことなく、必要と判断した場合は直ちに専門機関に通報を入れています。また専門機関からも情報を受け、連携をとり事案に取り組むことができる体制になっています。</p>
<p>10 健康・衛生管理等</p> <p>健康診断及び歯科健診の実施はされているか</p> <p>マニュアルの整備がされているか</p> <p>睡眠時の状態等を観察記録して適切な処理がされているか</p>	<p>内科健診年2回 歯科健診年2回 眼科健診年1回 耳鼻科健診年1回 検尿検査を実施</p> <p>岐阜市のマニュアルをベースに園独自のマニュアルを作成し、安全管理を行っています。</p> <p>0歳児 午睡用センサー午睡チェックのICTを導入しています。1.2歳児は午睡チェック表を使用し、10分間毎に記録をとっています。又、全園児スタンピングベットを使用しSIDSのリスクを軽減しています。0歳児クラスに看護師が常駐しています。</p>

<p>11 保護者との連携</p> <p>保護者と連携して園児の情報を活かした保育を行っているか</p> <p>問題発生時の保護者連絡、園情報の発信は適切か</p> <p>保護者の園行事の積極的な参加</p> <p>保護者の園の教育、保育理解はできているか</p> <p>保護者からの要望・意見を適切に対応できているか</p> <p>守秘義務を厳守しているか</p>	<p>メール配信やホームページ、動画配信、通信等を活用し、園の情報発信を積極的に行っています。保護者との連絡は毎日の登降園の時間や連絡帳を通して連携を図っています。</p> <p>保護者自身の悩みや困り感(子育て、家庭、仕事等)がある場合、気軽に相談する機会として実際に相談を受けており、子どものことのみではなく、保護者支援を実施しています。</p> <p>問題が発生した場合、適正に対処しています。重要性、緊急性に応じて、必要な場合は保護者メール配信や掲示等を行い、情報発信を適正に行っています。</p> <p>入園時に年間行事予定を配布し、保護者が参加しやすいよう配慮しています。保護者の園行事への感心が深く、とても協力的です。園行事へ保護者は積極的に参加しており、また、実施後のアンケート等の結果では満足度もとても高く、園と保護者、園児にとってよい園行事を実施できています。</p> <p>アセスメントを行い、個々の課題を明確にし保育を行っています。法人マニュアルに沿って適切に発信しています。入園式で年間行事の予定を知らせ、毎月のお便りにより各行事をお知らせし、参加を呼び掛けています。園の保育、教育方針を入園式で伝達し、日頃は、園内掲示をして、理解を求めています。</p> <p>日頃から送迎時の声掛け等で日常的に意見を把握。意見箱の設置や「苦情解決体制」を園内に掲示しています。</p> <p>守秘義務を遵守しています。</p>
<p>12 教育・保育時間</p> <p>教育課程に準じた教育・保育時間設定しているか</p>	<p>多様な働き方に貢献できるように保育時間は月から土曜日、7時から19時までの12時間開園しており、保護者の保育ニーズに応えながら、子どもが安心できるような環境を提供できるように努めました。</p>
<p>13 地域との連携</p> <p>相談支援・情報提供相談支援事業・一時預かり事業</p> <p>保護者と地域の子育て支援団体等の連絡・調整事業</p> <p>地域の子育て支援者に対する情報提供・助言事業</p>	<p>一時預かり事業対応の職員を配置し、実施しています。子育て相談は記録を残し、継続的な相談に応じています。</p> <p>地域回覧、公民館、近隣小児医療機関への子育て支援事業(コアラっこ会)のお知らせの設置をしているほか、地域の子育て支援事業への協力依頼に応じています。</p> <p>毎月1回、未就園児の親子を対象とした子育て支援活動(コアラっこ会)は、お子様の支援をはじめ、保護者の育児軽減やストレス解消、話や相談が出来る身近な場となるよう取り組んでいます。</p> <p>子育てのこと、家庭のこと、仕事の事等、なんでも気軽に相談できる機会として”気軽に場所”を設け、保護者支援・子育て支援に取り組んでいます。</p> <p>一時預かり事業では、行政の指示に従い、安全に配慮しながら事業の実施をしました。一時預かり利用の際、情報提供やアドバイス等も行い、育児不安や負担軽減に繋がり、保護者自身が子どもと楽しく過ごせるように配慮しています。</p>
<p>14 苦情解決体制</p> <p>苦情解決体制及び手順に沿って行われているか</p> <p>苦情の再発防止に対応しているか</p>	<p>マニュアルに沿って適正に処理しています。職員会議や書面の回覧により職員に周知することで再発防止に努めました。</p>
<p>15 食事提供</p> <p>管理栄養士の管理のもと食事提供されているか</p> <p>アレルギー対応が個々にされているか</p> <p>衛生自主点検がおこなわれているか</p>	<p>管理栄養士が献立を確認し、日常的に管理しています。</p> <p>アレルギー児は管理栄養士、担任、保護者で毎月検討会を実施し、除去食品の確認をしています。食事提供時にも事前確認を複数職員により実施後、該当園児に提供しています。</p> <p>定期的に管理栄養士、調理員が衛生管理についてミーティングを行い、給食日記には日常衛生管理点検票を記録しています。</p>